

心友会だより

第 3 9 8 号

昭和44年6月1日創刊
平成19年12月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教法人出雲心友教会
編集兼発行人 佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

出雲大社と八雲

小泉八雲は、松江に英語の教師として赴任し、出雲大社への参詣をおこないました。その時の様子が、特異な感覚で見事に描かれている



神迎祭。出雲大社にて

文章があります。

それが、「杵築」——日本最古の神社——と題する文です。

八雲が始めて参詣したのは、明治二十三（一八九〇）年で、まだ山陰線は開通しておらず、松江から船で宍道湖を渡り、湖西の荏原

に上がって、そこから人力車に乗っていました。

日本人が神社にお参りしても、八雲ほどに喜びと感動をもって神社のことを描けるか疑問です。

八雲の感性は細部にゆきわたり、対象を的確に捉えているのです。

「神国」のうちで、最も清浄な国は、出雲の国である。

出雲の中でも、杵築は特に神の都であって、そこ

にある古い神社こそは、この国の古代信仰である

神道という偉大な宗教が

発祥した、本家本元なのである。

八雲は、出雲人以上に出雲のこころを知っており、

出雲人の泣きどころを的確に押さえています。

八雲は、「いなばや」に宿をとり、その夜のうちに一度提燈に火を入れて、いなばやの主人の案内で参詣

します。

そして、八雲はそこで巫女舞を見ます。

不思議な音楽が、わきおこった。太鼓と竹笛の音である。

楽人が三人、畳の上に坐っている中に、若い少女がひとり見える。

少女がすつと立ち上がった。素足に雪白の装束をつけたこの少女は、処女の巫女なのである。

よく見ると、白衣の裾から緋の絹袴がちらちら光っている。巫女は、部屋

の真ん中においてある小さな机の前に進み出る。

机の上には、小さな鈴のついた、何か木の枝の様な形をした奇妙な道具が

ひとつふり置いてある。

巫女は、この奇妙な道具を両手にとりあげると、

神樂舞をはじめた。これは、私がかつて見たこともない踊りであった。巫

女の一挙一動は、さながら詩である。それは、舞

いて、すこぶる優雅だからである。が、その舞の所作は、我々西洋人が

いうダンスという言葉などでは、いかにしても言い表わす事の出来ない

のだ。

むしろ、これはひとつの円の中を、軽く足早に歩くといった所作である。

そして、そういう所作を舞い歩きながら、例の手にささげ持った奇妙な道具を、一定の時を

おいて打ち振るのである。すると、それに付いて

いる小さな鈴が、いつせいにちりちりと鳴る。巫女の顔は、美しい面の様に

筋ひとつ動かさない。まるで夢見る観音の顔の様に、静かで美しいので

ある。その白い素足は、大理石にきざんだ水精の足のように、実に線がきれ

いだ。雪白の衣裳と、白

いしむらと、おちついたその顔と、この三つのものが、あいまって、日本

の乙女と言うよりは、むしろ、生きている彫像の様に

見える。

そうして、巫女が舞っている間、怪しい笛の音が

すすり泣き、かきくどき太鼓が呪文の様な低い

ぶやきを唱えるのである。

八雲は、西洋人で初めて本殿に上がること許された人です。

それだけに抑えがたい喜びを持って描いています。

八雲の観察は、子供の頃から、ただ漫然と巫女舞を見ていた人たちにとって衝撃であり、驚きでした。

八雲の目を通すと、見慣れたものも途端に生々と色彩を放ってきます。

私たちが見落としてしまっていたものを、一つ一つ丁寧な手つきで拾い上げて示してくれるのです。

八雲は、日本人を越えた日本人なのです。私たちも、八雲に負けな

い様に頑張りましょう。

お礼の手紙

先日、会長先生、出雲心友教会宛に岐阜支部の川村てつ代様から一通の手紙が届きました。

息子さんの明央君は、数年前前大事故に遭い、数日間意識不明の重体でしたが、奇跡的に回復し、今では障害者の国体に参加できる程元気になりました。

その手紙をご紹介させて頂きます。

拝啓

秋晴れのよい天気が続く今日この頃でございます。

会長先生、心友教会の皆様には、日頃、大変お世話になりました。ありがとうございます。

私共も今年の大きな出来

事(秋田わかずぎ国体)に無事参加させて頂く事ができました。

思ってもいない、銀メダルを頂けました。

明央も、大きな事故に遭い、障害者となりましたが

国体という大きな場に出して頂けるというチャンス

を頂いた事、卓球というスポーツができるまでに体を回復させて頂いた事、大神様

に見守って頂き、生かされている事に、感謝の気持ち

でいっぱいです。

又、父も岐阜から秋田まで車で一人運転し、応援に来てくれました。

一、七〇〇キロという遠い所

事故もなく無事、往復できまして、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。

御神殿にお参りをし、お

礼を申し上げるのが本当ですが、私達の気持ちを手紙に書きました。

岐阜の富有柿を送らせて頂きましたので、御神殿にお供えして頂けたら、

うれしいです。

季節柄、会長先生には、くれぐれもお体ご自愛の程

お祈り申し上げます。

かしこ



原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。

また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。

皆様からのお便りを心よりお待ちしております。

皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。

是非、御協力下さい。

編集部 佐藤

お知らせ

新しく会員になられた方をご紹介致します。

○小平市上水本町にお住まいの後藤太輔様、後藤忠敏様のお導き

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

◆資料無料送呈◆

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史

東京都文京区西片1-15-10

TEL.03-3816-5840



油のことなら何でもご相談下さい。

食用油脂・食品・調味料
石油製品・化学製品

カナダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号

〒111 TEL.03-3861-1311 (代)

営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡

http://www.abura-ya.com/

http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

神原電機株式会社

中野区沼袋1-2-12

☎03-3387-6351(代)



ご商談、ご宴会、
各種会合に
ご利用下さい。

翁庵

新宿区神楽坂1-10

☎03(3260)2715

鳥と卵のご用命は当店へ



宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7

電話 03(3541)0164・0177・0370

FAX 03(3541)0164

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
心友会だよりを年間千八百円(一部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。
こちらから直接郵送も可能です。(郵送先をお知らせ下さい。)

●会長先生のご著書でございます

会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」「神霊の奇跡」「神のこころ・霊のめぐみ」全て、末広会にて販売しております。
在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

●不明な点等ございましたら
〇四四(九七六)〇七〇八
佐藤まで

末広会コーナー

●御年賀受付中

謝恩価格にて全国宅配無料!
産地直送品を始め約八〇〇点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らずお気軽にご用命下さい。(一個でも注文OK)

●損保ジャパン代理店

自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がございます。
お気軽にお問い合わせ下さい。

●新製品続々登場

堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円
※詳しくは、お店にて。

●他にも多数商品がございます

お問い合わせ、資料請求は、
〇四四(九七六)二八八二まで

平成20年(2008年) 宗教法人 出雲心友教会 年間行事予定

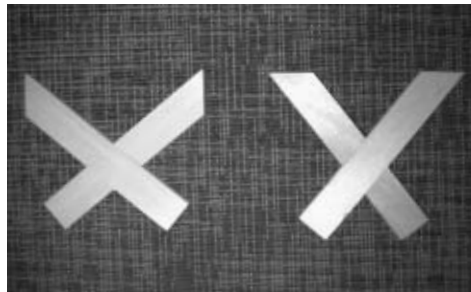
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	
1	⑦ 元旦祭 A.M.6:20 正式参拝11:00/14:00	金 分教会	土 分教会	火 分教会	木 分教会	⑧ 分教会	1
2	水 正式参拝11:00/14:00	土 分教会	⑧ 分教会	水 分教会	金 分教会	月 分教会	2
3	木 正式参拝11:00/14:00	⑧ 節分祭 12:00 (御伺なし)	月 御伺日9:30~15:30	木 御伺日9:30~15:30	⑨ 御伺日9:30~15:30	火 御伺日9:30~15:30	3
4	金 みたま祭 10:00~15:30	月 みたま祭 10:00~15:30	火 みたま祭 10:00~15:30	金 みたま祭 10:00~15:30	⑩ みたま祭 10:00~15:30	水 みたま祭 10:00~15:30	4
5	土 みたま祭 10:00~15:30	火 みたま祭 10:00~15:30	水 みたま祭 10:00~15:30	土 みたま祭 10:00~15:30	⑪ みたま祭 10:00~15:30	木 みたま祭 10:00~15:30	5
6	⑩ 新年祭 12:00	水	木	⑩ 年祭 12:00	⑦	金	6
7	月	木	金	月	水	土	7
8	火 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	⑩ 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30 祖霊廟祖霊社祭14:00	8
9	水	土	⑩ 年祭 12:00 総代会 16:00	水	金	月	9
10	木	⑩ 総代会 16:00	月	木 お花見会 (予定)	土	火	10
11	金	⑪	火	金	⑩ 年祭 12:00 総代会 16:00	水	11
12	土	火	水	土	月	木	12
13	⑩ 御伺日9:30~15:30	水 御伺日9:30~15:30	木 御伺日9:30~15:30	⑩ 御伺日9:30~15:30	火 御伺日9:30~15:30	金 御伺日9:30~15:30	13
14	⑪ 成人式	木	金	月	水	土	14
15	火 分教会	金 分教会	土 分教会	火 分教会	木 分教会	⑩ 分教会	15
16	水 分教会 伊豆支部	土 分教会	⑩ 分教会	水 分教会	金 分教会	月 分教会	16
17	木 分教会	⑩ 分教会	月 分教会	木 分教会	土 分教会	火 分教会	17
18	金 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	⑩ 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	18
19	土	火	水	土	月	木	19
20	⑩ 年祭 12:00	水	⑪ 春季祖霊大祭 14:00	⑩ 総代会 16:00	火	金	20
21	月	木	金	月	水	土	21
22	火	金	土	火	木	⑩ 年祭 12:00 総代会 16:00	22
23	水 御伺日9:30~15:30	土 御伺日9:30~15:30	⑩ 御伺日9:30~15:30	水 御伺日9:30~15:30	金 御伺日9:30~15:30	月 御伺日9:30~15:30	23
24	木	⑩ 年祭 12:00	月	木	土 準備	火	24
25	金	月	火	金	⑩ 春季例大祭 12:00 閉扉祭 15:00	水	25
26	土	火	水	土	月 片づけ	木	26
27	⑩ 関西支部	水	木	⑩	火	金	27
28	月 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土 御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	28
29	火	金 分教会	土	⑦	木	⑩ 大祓祭 14:00	29
30	水		⑩	水 分教会	金	月 分教会	30
31	木 分教会		月 分教会		土 分教会		31

平成20年(2008年) 宗教法人 出雲心友教会 年間行事予定

	7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		
1	火	分教会	金	分教会	月	分教会	水	分教会	土	分教会	月	分教会	1
2	水	分教会	土	分教会	火	分教会	木	分教会	㊥	分教会	火	分教会	2
3	木	御伺日9:30~15:30	㊥	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	金	御伺日9:30~15:30	㊦	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	3
4	金	みたま祭 10:00~15:30	月	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	土	みたま祭 10:00~15:30	火	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	4
5	土	みたま祭 10:00~15:30	火	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	㊥	みたま祭 10:00~15:30	水	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	5
6	㊥	年祭 12:00	水		土		月		木		土		6
7	月		木		㊥	年祭 12:00	火		金	神迎祭	㊥	年祭 12:00 総代会 17:00	7
8	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	神迎祭	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	8
9	水	分宮詣り	土		火		木		㊥	年祭 12:00 総代会 16:00	火		9
10	木	分宮詣り	㊥	年祭 12:00	水		金		月		水		10
11	金	分宮詣り	月		木		㊦		火		木		11
12	土		火		金		㊥	年祭 12:00	水		金		12
13	㊥	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	月	御伺日9:30~15:30	木	御伺日 9:30~15:30 七五三詣り	土	御伺日9:30~15:30	13
14	月		木		㊥	総代会 16:00	火		金		㊥		14
15	火	分教会	金	分教会	㊦	分教会	水	分教会	土	分教会	月	分教会	15
16	水	分教会	土	分教会	火	分教会 伊豆支部	木	分教会	㊥	分教会	火	お札取替開始 16日~29日 分教会	16
17	木	分教会	㊥	分教会	水	分教会	金	分教会	月	分教会	水	分教会	17
18	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30 合同慰霊祭 14:00	18
19	土		火		金		㊥	総代会 16:00	水		金		19
20	㊥	水子冥福祭 14:00	水		土		月		木		土		20
21	㊦		木		㊥	関西支部	火		金		㊥		21
22	火		金		月		水		土		月		22
23	水	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	㊦	御伺日9:30~11:00 秋季祖霊大祭14:00 懇親会 16:00	木	御伺日9:30~15:30	㊥	御伺日9:30~15:30	㊦	御伺日9:30~15:30	23
24	木		㊥		水		金		㊥		水		24
25	金		月		木		土	準備	火		木		25
26	土		火		金		㊥	秋季例大祭 12:00 閉扉祭 15:00	水		金		26
27	㊥	総代会 16:00	水		土		月	片づけ	木		土		27
28	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	㊥	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	㊥	御伺日月並祭13:00/餅つき9:00 大祓祭14:00	28
29	火		金		月		水		土		月		29
30	水		土		火	分教会	木		㊥	分教会	火	お焚き上げ	30
31	木	分教会	㊥	分教会	\		金	分教会	/		水	除夜祭	31

神棚の大掃除

お正月を迎えるに当たって皆様のご家庭でも大掃除をされることと思います。自分の家の大掃除をするのですから当然、神棚も大掃除させて頂く訳です。まず、最初に手と口を水(水道の水で結構です。)で清めてから御神前に向かい、祓詞を奏上します。そして、心の中でこれから掃除をさせて頂くことをおことわりしてから、お社から御神体(大国様)をお出しし、決して粗末にならぬ様、なるべく高い所に安置します。さて、ここまで準備が出来ましたら、神様用のふきを新しく用意し、神棚やお社などを念入りにから拭きして下さい。金属の部分は、ピカール(金属磨き・市販の物)などで拭くと汚れが落ちます。おローソク立ても同様に磨いて下さい。平子(御神酒用)と水玉、そして皿なども、一年の汚れを念入りに落として下さい。特に水玉は、水アカが付きやすいので、きれ



写真① (男神様)

写真② (女神様)

いにする様、心がけて下さい。ここまで掃除が済みましたら、御神体のほこりを別の新しい白い綿などの布で拭いて、元通りお社の中にお入れして下さい。よく米と塩の位置が逆になっていない家がありますので、ご注意ください。(向かって左側が米です。)それと千木という木が、お社の上にあります。逆につけない様にして下さい。出雲のお社の場合は、写真①の方が正しい千木(男の神様)で写真②の方は、女の神様の場合です。この様に千木によっても区別されておりますので、合わせて覚えておいて下さい。また、掃除の時、注連縄(しめなわ)をはずされると思いますが、他の神様とは異なり、大国主大神の場合は、左側が大きくなります。

お焚き上げるもの

今年も十二月十六日(日)より、お焚き上げを受け付けます。昨年同様、外のテントに分類用の段ボールを置いておきますので所定の場所に正しくお入れ下さいませ。尚、必ず、御神酒を添えてお申し込み下さいませ。
 ☆平成十九年の年末にお焚き上げるもの
 ○出雲大社御玉串
 ○注連縄
 ○肌守り・車のお守り
 ○開運厄除けお守り
 ○縁結びのお守り
 ○縁結びの糸(未使用分)
 ○獅子頭・破魔矢の矢
 ○夏の分宮参りの御札
 (代参含む)
 ○春季・秋季例大祭の御札
 ○春季祖霊大祭の御霊璽
 (秋に忘れた方)
 ○去年受けた神迎祭の御札
 及び御幣(代参含む)
 ○今年の神迎祭(十一月十九日)前に行った諸祈願の木札(初宮参り・成人式・病氣平癒祈願など)但し、厄除祈願は含みません
 ○その他、神社・仏閣で受けた御札や御守りなど。

☆平成二十年の節分にお焚き上げるもの

○今年の干支(亥)の厄除祈願の木札
 ○正月のお飾り(注連縄は焚き上げません)
 ○その他、暮れにお焚き上げを忘れた御札や御守りなど
 同じ厄除祈願でも(前厄・本厄・後厄)の御札は、誕生日過ぎに厄除の祓いを受けになる時、お持ち下さいませ。破魔矢の絵馬は二支揃うまでお焚き上げ致しません。

発想をアクティブに。伝える情報を伝える情報に。マルチカルチュラル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

株式会社 プレシーズ
 〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20
 Tel: 03-3444-7111(代) Fax: 03-3442-5775
 E-mail: mails@preseez.co.jp
 Homepage: http://www.preseez.com

大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅
 太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房)エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。
 下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員
 My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
 TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
 E-mail: myhands@d3.dion.ne.jp
 代表取締役 金子文雄

楽しい出逢いが待っています。

双筒鏡で愛らしい小鳥たちと出逢う。
 美しい星空の白拍子 天体望遠鏡。
 顕微鏡で地球の不思議な生命を探る。

TELESCOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES

双筒鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン
 http://www.vixen.co.jp

株式会社 ビクセン 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
 TEL: (042)944-4000(代)
 FAX: (042)944-4045

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。
 都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の展示会にご案内いたします

和服のぎんお

練馬区関町北1-15-11
 TEL 03-3928-5298
 八雲支部 渡邊

江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
 夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19
 TEL 03(3611)8322
 永代支部 長谷川
 下町にお出掛けの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位 中子稲荷

いなり茶屋

~法事会席3,500円より承っております~
 水曜日定休
 営業時間 午前11時~午後3時
 午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
 天田 信良・典子
 TEL.0279-72-4465

十二月の行事予定

(十二月)

九日(日) 年祭 正午
 十八日(火) 合同慰霊祭 二時
 餅つき 九時
 大祓祭 二時
 三十日(日) おたきあげ 十時
 三十一日(月) 除夜祭

十二月十八日(火)

合同慰霊祭

二時

信者さんで亡くなられた方々を年一回、合同で御供養させて頂く霊祭です。

一時からの月並祭が終わりに次ぎ、祖霊社にて仕えさせて頂きまので、御遺族の方々はもちろん、有志の方々も是非ご参列下さいませ。

尚、当日も御伺いをさせて頂きませんが、受付は午前十一時厳守と致しますので御了承下さい。

また、合同慰霊祭の後、御遺族の方々による直会がございます。



十二月九日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちをお神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

除夜の鐘

大晦日の夜十二時になると、全国各地の寺で除夜の鐘をつき始めます。

一〇八つの鐘は、仏教思想で人間の持つ一〇八つの煩惱を意味します。

除夜の鐘をつくことで、食欲・性欲・財産欲・嫉妬などの執着を一つ一つ取り除き、煩惱から脱却することを願ったのです。

また、一年を区分する十二月と二十四節気・七十二候を合わせた一〇八回の意味で、一年の罪業を振り返らせ、反省を促すという説もあります。いずれにしましても除夜

ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠のお電話を下さいませ。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方も同様に直会(昼食)の都合がございますので、人数をご連絡下さいませ。直会までが御祭です。

尚、御神体(大国様)と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

十二月二十三日(日) 大祓祭 二時

日常生活の中で、私たちが人間は知らず知らずのうちに、言葉によって人を傷つけているものです。

そうした言葉などの罪や穢れを、自分の言葉(自分の発した言葉)によって浄化し、更には自分自身を切爪により祓い清めます。

う日本古来の晦日の祓いと結びついて除夜の鐘の風習となったといわれています。

本来、一〇七回は旧年につき、一〇八回目は、新年になってからつくものでした。

しかし、現在では夜中の十二時から一つ目をつき始めるのが慣例となつています。

近年は、参詣する人に除夜の鐘をつかせてくれるお寺もあります。

鐘をつく場合には、できれば『般若心経』や『観音経』などのお経を唱えながら「煩惱解脱・罪業消滅」を願ひ、心清らかに鐘の音を鳴らしたいものです。

封書をお送り致しましたので代参の方のみ御初穂を振込の上、人形を二十日までに送り下さい。(必着)

尚、祝詞本をお忘れなくお持ち下さい。また当日の午前九時より有志による『餅つき』がございますので、是非ご参加下さいませ。

御伺いは、午前十一時迄お受け致します。

みたま祭だより

(十一月)

大久保通方家 小野家
 安井家 菊田家 小島家
 肥田家 高田家 廣中家
 鈴木家 藤代家 加藤家
 熊野家 大久保幸子家

以上の家々の御供養を、御奉仕上げました。

☆一月三日(木)

閉扉祭

午後五時

(分教会は午前十一時)

※本殿・分教会共に、同じ予定です。

★三日(木)の御伺いは、ございません。

尚、ご不明の点は社務所迄お問い合わせ下さい。

御伺いの予約について

☆3の日 (3日・13日・23日)
 9:30~11:30 (午前の部)
 13:00~15:30 (午後の部)
 ☆8の日 (8日・18日・28日)
 9:30~11:30 (午前の部のみ)
 午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

編集後記

☆今年も残り少なくなりまして。

☆平成十九年は、三十五周年祭と会長先生の傘寿のお祝いという節目の、めでたい年でした。

☆今後共、会長先生を中心に頑張りますので、よろしくお祈り致します。